

未届出のPCB含有機器の掘り起こし調査について

1. 目的

PCB廃棄物特別措置法により、PCB廃棄物を保管する事業者は、都道府県市への届出が義務づけられているが、届け出ていない事業者が一部に存在すると考えられる。一方、使用中のPCB含有機器についても、計画的な処分が求められるが、その実態を把握できていない自治体が多い状況である。

このため、平成24年度に引き続き、PCB廃棄物の期間内の処理完了に向け、PCB廃棄物の保管及びPCB含有機器を使用する事業者を把握することを目的として、経済産業省の協力を得て、自家用電気工作物設置者を対象に、アンケート方式により、未届出のPCB含有機器の掘り起こし調査を実施する。

2. 調査対象

20都道府県市の「自家用電気工作物設置者」

3. 調査対象事業所数

167,617事業所

4. 調査内容

- ① 使用を終えて保管しているPCB含有機器の有無
- ② 使用中のPCB含有機器の有無

5. 調査スケジュール

平成26年3月上旬	調査票の発送
平成26年3月上旬～3月末	調査票の回収
平成26年4月～6月末	回答内容の精査
平成26年7月～	自治体を中心とした未処理機器に関する台帳作成に向けた取組

PCB含有電気機器の保有に関する調査票

使用中の電気設備については、接触等により感電の恐れがあり非常に危険ですので、調査のために設備に近づかないでください。

銘板記載内容を転記するなど、既に作成された書類により確認できる範囲で調査してください。また、調査にあたっては、電気設備を管理している電気主任技術者に必ずご相談ください。

調査票の記入にあたっては、別紙「高濃度PCB使用・不使用の判別方法」を参考にしてください。

記入者情報（記入者情報をご記入ください。）

記入内容について問い合わせさせていただくことがありますので、必ず連絡先（記入者氏名、電話番号）を記入してください。

記入年月日	平成26年 月 日 ()		
事業所名			
業種 (該当する業種に○印を付けてください)	A 農業、林業 B 漁業 C 鉱業、採石業、砂利採取業 D 建設業 E 製造業 F 電気・ガス・熱供給・水道業 G 情報通信業 H 運輸業、郵便業 I 卸売業、小売業 J 金融業、保険業	K 不動産業、物品賃貸業 L 学術研究、専門・技術サービス業 M 宿泊業、飲食サービス業 N 生活関連サービス業、娯楽業 O 教育、学習支援業 P 医療、福祉 Q 複合サービス事業 R サービス業（他に分類されないもの） S 公務（他に分類されるものを除く）	
事業所住所	〒		
記入者氏名		電話番号	— —
調査No.	宛名ラベル右下に記載の6ケタの調査No. をご記入ください。		

PCB廃棄物特別措置法に基づく届出の有無

PCB廃棄物特別措置法に基づき、都道府県市に対しPCB含有電気機器の保管状況について届出をされている場合は「あり」に、届出をされていない場合は「なし」に、○印をつけてください。

PCB廃棄物特別措置法の届出の有無	(あり・なし)
「あり」の場合、「3」、「4」及び「6」の使用中的機器についての設問にお答えください。	「なし」の場合、「1」～「6」のすべての設問にお答えください。

【お問い合わせ窓口】

環境省・都道府県市PCB含有機器調査事務局

(電話 0120-000-000)

1. トランス、コンデンサ等の保有の有無

- ① 使用中または使用を終えて保管しているトランス、コンデンサ等を保有していますか。
 ●下の写真に示す電気機器がトランス、コンデンサです。



トランス



コンデンサ

●その他、計器用変成器、リアクトル、放電コイル、電圧調整器、整流器、開閉器、遮断器及び中性点抵抗器はトランス類、避雷器（サージアブソーバー）はコンデンサ類としてください。保有している場合は「あり」に、保有していない場合は「なし」に、○印をつけてください。

トランス、コンデンサ等の有無	(あり ・ なし)
「あり」の場合、次の「2」にお進みください。	「なし」の場合、最終面の「5」にお進みください。

2. 使用を終えて保管しているトランス、コンデンサ等について

- ① 使用を終えて保管しているトランス、コンデンサ等を保有していますか。
 保有している場合は「あり」に、保有していない場合は「なし」に、○印をつけてください。

使用を終えて保管しているトランス、コンデンサ等の有無	(あり ・ なし)
「あり」の場合、次の②にお進みください。	「なし」の場合、「3」にお進みください。

- ② 使用を終えて保管しているトランス、コンデンサ等に高濃度PCBは使用されていますか。別紙1「トランス・コンデンサの高濃度PCB使用・不使用の判別方法」により判別してください。各機器の製造年、型式情報から高濃度PCBが使用されていると判別された機器の台数を「あり」欄に記入してください。高濃度PCBが使用されていないと判別された機器の台数を「なし」欄に記入してください。高濃度PCBの使用・不使用が確認できない機器については「不明」欄に台数を記入してください。

高濃度PCBの使用	機器の種類	台数
あり	トランス類	台
	コンデンサ類	台
なし	トランス類	台
	コンデンサ類	台
不明	トランス類	台
	コンデンサ類	台

「3」にお進みください。

右頁面の「3」に使用中のトランス、コンデンサ等の情報をご記入ください。

最終面の「5」に安定器の情報をご記入ください。

3. 使用中のトランス、コンデンサ等について

- ① 使用中のトランス、コンデンサ等を保有していますか。
保有している場合は「あり」に、保有していない場合は「なし」に、○印をつけてください。

使用中のトランス、コンデンサ等の有無	（ あり ・ なし ）
「あり」の場合、次の②にお進みください。	「なし」の場合、「4」にお進みください。



以下の「②」の項目は、使用中の機器に近づくと危険ですので、既に作成された書類により確認できる範囲でお答えください。

- ② 使用中のトランス、コンデンサ等に高濃度PCBは使用されていますか。
別紙「トランス・コンデンサの高濃度PCB使用・不使用の判別方法」により判別してください。
各機器の製造年、型式情報から高濃度PCBが使用されていると判別された機器の台数を「あり」欄に記入してください。
高濃度PCBが使用されていないと判別された機器の台数を「なし」欄に記入してください。
高濃度PCBの使用・不使用が確認できない機器については「不明」欄に台数を記入してください。

高濃度PCBの使用	機器の種類	台数
あり	トランス類	台
	コンデンサ類	台
なし	トランス類	台
	コンデンサ類	台
不明	トランス類	台
	コンデンサ類	台

「4」にお進みください。



4. 微量PCBについて

（微量PCBについて情報を把握されている場合は御回答ください。把握されていない場合は「5」にお進みください。）

上記2と3については、「高濃度のPCBが使用されているか否か」についての調査でしたが、高濃度PCBではない機器のうち、微量のPCBを含む機器が存在する可能性があります。

保有しているトランス、コンデンサ等に微量PCBが含まれていることを把握している場合は、下記に種類や台数を記入してください。

（記入例）：使用中のトランス2台が微量PCB含有機器（PCB濃度：1.5mg/kg、3.1mg/kg）

「5」にお進みください。



最終面の「5」に
安定器の情報をご記入ください。

5. 使用を終えて保管している安定器について

- 安定器は、照明器具の裏側に設置され、電灯のちらつきを安定させる装置のことで、蛍光灯安定器、ナトリウム灯安定器、水銀灯安定器などがあります。下の写真に示す電気機器が安定器です。



- ① 使用を終えて保管している PCB 使用安定器は何台（又は何 kg）ありますか。
PCB 含有の有無が不明な場合には、別紙 2「安定器の PCB 使用・不使用の判別方法」により判別してください。
PCB 使用安定器を保管していない場合は、「0」（ゼロ）を記入してください。

保管中の「PCBが使用された安定器」	台数 又は 重量
	台 ・ kg

「6」にお進みください。

6. PCBが含まれている安定器の使用について

- 業務用・施設用の照明器具を使用している場合で、建物を建築した時期が昭和52年（1977年）3月以前の場合は、照明器具の付属品である安定器に PCBが含まれている可能性があります。

- ① 事業所の建物を建築した時期は、昭和52年（1977年）3月以前ですか。

事業所の建物を建築した時期は 昭和52年（1977年）3月以前である。	（ はい ・ いいえ ）
--	--------------

「はい」の場合、次の②にお進みください。 「いいえ」の場合、設問終了です。

- ② PCBが含まれている安定器について、使用中のものがありますか。
PCB 含有の有無が不明な場合には、別紙 2「安定器の PCB 使用・不使用の判別方法」により判別してください。
確認できない場合には、「不明」を選択してください。

PCBが含まれている安定器を使用している。	（ はい ・ いいえ ・ 不明 ）
-----------------------	-------------------

設問終了です。

調査終了です。ご協力ありがとうございました。

ご送付いただいた調査票は返却いたしません。

《 別紙 1 》

トランス・コンデンサの高濃度PCB使用・不使用の判別方法

使用中の電気設備については、接触等により感電の恐れがあり非常に危険ですので、調査のために設備に近づかないでください。

使用中の電気設備については、お手元にある書類により確認できる範囲で調査してください。

また、調査にあたっては、貴社の電気設備を管理している電気主任技術者に必ずご相談ください。

●下の写真に示す電気機器がトランス、コンデンサです。

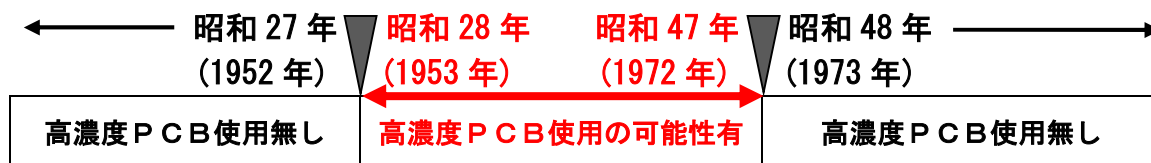


トランス



コンデンサ

- 「トランス、コンデンサが高濃度のPCBを使用しているか否か」については、お手元にある書類をもとに機器の製造年、型式が確認できる場合、右頁の「トランス・コンデンサ判別リスト」で判別ください。
- 国内メーカーで昭和27年（1952年）以前及び昭和48年（1973年）以降に製造された機器については、高濃度のPCBを使用した機器はありません。



※この製造年別の判別は外国製など一部の機器については該当しない場合があります。

本別紙に記載した判別方法が分からない場合は、下記までお問い合わせください。

○環境省・都道府県市PCB含有機器調査事務局

(電話番号：0120-000-000)

※ PCBの使用について、明確に判別できなかった場合は、『不明』としてください。

【トランス・コンデンサ判別リスト】

機器銘板に記載した表示記号等について、ご不明な点がございますら、機器メーカーにお問い合わせください。なお、本表に記載していない機器メーカーも、高濃度のPCBを使用した機器を製造した可能性がありますので、本表に記載していない機器メーカーについては、その機器メーカーにお問い合わせください。

Oトランス(変圧器)

機器メーカー名		機器メーカー名	
機器製造時のメーカー名 (銘板記載内容)		現在のメーカー名: 問い合わせ先	
株愛知電機製作所	富士電機製造(株)	0568-35-1121 0120-24-9194	変圧器不燃性油(1965年以前製造の物)、不燃油変圧器(1966年以降製造の物)、冷却方式L/NAN(1966年以降製造の物)
株日立製作所	株日立製作所	0294-55-1130	富士不燃性合成絶縁油入、富士シンクロー油入、不燃性油入、カネクロール油入
株日立製作所	株日立製作所	076-475-1124 076-475-1138	J(型式番号中に「J」が含まれるもの)
株日立製作所	株日立製作所	055-929-5601	不燃性油入、不燃性絶縁油入、カネクロール油入、富士シンクロー油入、不燃性合成絶縁油入変圧器
株日立製作所	株日立製作所	0791-46-2384 075-864-8913	型式中の1群に「A」の文字が含まれるもの [型式例]NITAX-MA(1群)-(2群)、NITAX、NIKAX、NIRSAX、NITSAX、NITA、NIRAX、NIRGAX、NIRSGAX、NORAX、NORSAXY、NOTAX、NORAXY、NIFA、NIFAX、NILAX等
株日立製作所	株日立製作所	06-6390-5513	不燃性油入、AF式
株日立製作所	株日立製作所	03-6371-5430	不燃油入、不燃油使用
株日立製作所	株日立製作所	03-3214-5287	U(型式番号中に「U」が含まれるもの、ただし「UM」の記載品は除く)、不燃性油入
株日立製作所	株日立製作所	03-3457-4117	「型式=○○○-□□□」と表示し、○○○を型、□□□を式と呼ぶ。○□□には数字あるいは記号が入る。 ・不燃性絶縁油入 ・型がSで始まるもの 表示例:SOO-□□□ (ただしSで始まるもの及び型式SH-5~20を除く) ・式がSで始まるもの 表示例:OOO-S□□ (ただしHCTR-SO、HCR-SOは除く) ・L(冷却方式がLで始まるもの)
株日立製作所	株日立製作所	050-5524-1356	不燃性油入
株日立製作所	株日立製作所	077-562-0891	不燃性油入

Oコンデンサ

株日立製作所	株日立製作所	0294-55-1130	J(型式番号中に「J」が含まれるもの)、TPB
株日立製作所	株日立製作所	0285-74-1231	DF CAPACITOR、DF式コンデンサ、表示が「AD」で始まるもの
株日立製作所	株日立製作所	0238-84-2134	表示にDFコンデンサ、シバノール入、不燃性油入、NON-INFLAMMABLE LIQUIDと示されているもの。 または型式がPFCD~、D~、~AK~、CD~、SDAB~、~AD~、~NLD~、SDB~、~AST~、MCD~、SDR~、SRT-AINR、NCD~、FCDE~、SRTR~、FOD~、~FCD~、SR~、SSD~、~SDS~、~ED~、NHD~、~SD~、~EDS~、~SDF~、~A~(一部の製品に該当)、~EDF~、SP~で示されているもの。(ただし~には英文字や数字が組み合わされます。)
株日立製作所	株日立製作所	0763-33-5510 03-3218-6820	AF式
株日立製作所	株日立製作所	075-241-5316	KL-1、KL-2、KL-3、KUF、KAF、KBF、KEF、KUP、KAP、KBP、KEP、KTP、KAL、KGL、不燃性油入
株日立製作所	株日立製作所	075-864-8913	SPF、TPF、TPA、TPB、TPE、SAD、SAT、HPP、SF、TCS、TCB、AIB、TES、TEB、SFAI、TPFI、TPEI、DF式
株日立製作所	株日立製作所	0120-888-453	AF式、AFP式、不燃性油含浸、三塩化ビフェニール含浸、五塩化ビフェニール含浸
株日立製作所	株日立製作所	03-3457-4117	THK、LV-1、SAK、PPA、PL、DF、DF式、不燃性油入、LOWVAC CAPACITOR、または型式記号が、AK、AL、BK、BL、CK、CL、DK、DL、FK、FL、HF、T、HTG、KK、KL、KTD、KTM、KTG、KTT、KTU、P、RAK、RAS、RDF、RMO、RWO、RZO、SAK、SAS、STD、STM、STQ、STT、STU、THK、THS、Z、A、ZH、ZJで始まるもの(ただし、PF、PHF、PPM、PKP、POMPで始まるものは除く)
株日立製作所	株日立製作所	050-5524-1356	「型式=○○○-□□□」と表示し、○○○を型、□□□を式と呼ぶ。○□□には数字あるいは記号が入る。 ・型がSで始まるもの 表示例:SOO-□□□ ・不燃性絶縁油入 ・シバノール(シバノールの文字があれば全てPCB入り) ・PFCD、OD
株日立製作所	株日立製作所	03-3286-3306	不燃性油入
株日立製作所	株日立製作所	0467-47-8411	不燃油、不燃性油、油入D式、不燃性絶縁油含浸式、不燃油絶縁式、塩化ビフェニール式、不燃性絶縁油式、または型式記号が、A、B、C、D、E、Fで始まるもの
株日立製作所	株日立製作所	026-246-6351	不燃性油、不燃性、AF式不燃性油入、型式が「F」、「FB」で始まるもの
株日立製作所	株日立製作所		型式が「DF」、「PCJ」で始まるもの
株日立製作所	株日立製作所		お問い合わせ願います

【PCB使用機器を製造していない機器メーカー(例)の問い合わせ先リスト】

株日立製作所	株日立製作所	03-3495-7130	東北電機製造(株)	022-364-2163	川崎電機(株)	0238-50-0233	神戸上電機製作所	0120-25-7867
株日立製作所	株日立製作所	0940-34-3212	株日立産機システム	0254-46-5535	株三菱社製作所	03-3781-8129	日本ガイシ(株)	052-872-8559
株日立製作所	株日立製作所	0877-33-2727	松下産業情報機器(株)	0561-54-9314	株三社電機製作所	06-6321-0361	光商工(株)	03-3573-1360
株日立製作所	株日立製作所	03-3732-6311						

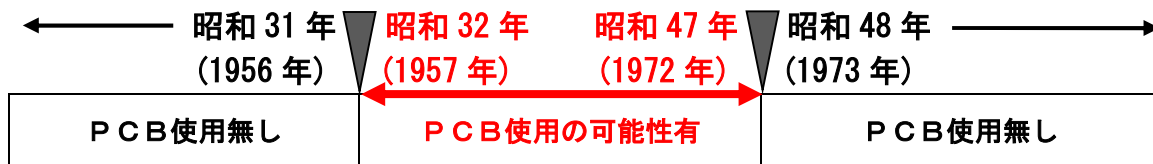
《 別紙 2 》

安定器のPCB使用・不使用の判別方法

- 下の写真に示す電気機器が安定器です。



- 「安定器がPCBを使用しているか否か」については、**銘板情報又はお手元にある書類をもとにメーカー、製造年、型式が確認できる場合、右頁の「安定器メーカー問合せ先リスト」に記載のメーカーにお問い合わせください。**
- 国内メーカーで昭和31年（1956年）以前及び昭和48年（1973年）以降に製造された安定器については、PCBを使用した安定器はありません。



※この製造年別の判別は外国製など一部の機器については該当しない場合があります。

- 建物については、昭和52年（1977年）3月までPCB含有安定器が使用された可能性があります。

本別紙に記載した判別方法が分からない場合は、下記までお問い合わせください。

○環境省・都道府県市PCB含有機器調査事務局

（電話番号：0120-000-000）

※ PCBの使用について、明確に判別できなかった場合は、『不明』としてください。

【安定器メーカー問合せ先リスト】

2013/5/27 現在

	会社名	問合せ先	電話番号
1	岩崎電気株 http://www.iwasaki.co.jp/	CS センター	048-554-1124
2	(株)梅電社(スター) http://www.umedensha.co.jp/	大阪	06-6333-0004
		東京	03-3944-1651
3	NECライティング株 http://www.nelt.co.jp/	お客様相談室	0120-52-3205
4	オーデリック株 http://www.odelic.co.jp/	カスタマーサービス	03-3332-1123
5	(株)共進電機製作所		06-6309-2151
6	星和電機株 http://www.seiwa.co.jp/	品質保証部	0774-55-9318
7	大光電機株 http://www.lighting-daiko.co.jp/	品質保証部 CS センター	0729-65-3427
8	ダイヘン電設機器株ヘルメス機器工場 (旧:ヘルメス電機株) http://www.shihen.co.jp/	四変テック株 電子機器事業部 品質管理部 (ヘルメス電機、ダイヘンヘルメス事業部が 製造した製品の対応)	0877-33-2323
9	東芝ライテック株 http://www.tlt.co.jp/tlt/contact/pcb/pcb.htm	器具事業部 施設・屋外照明部 施設商品担当	046-862-2092
10	(株)GSユアサ(旧:日本電池) http://www.gs-yuasa.com.gyp/jp/	お客様相談室	0120-43-1211
11	(株)光電器製作所		06-6962-2681
12	日立アプライアンス株(旧:日立照明株) http://www.hitachi-ap.co.jp	各営業所	
		東北 TEL:(022)283-7117 関西 TEL:(06)6448-6321	
		茨城 TEL:(029)231-7717 中国 TEL:(082)233-4381	
		首都圏 TEL:(03)3506-1455 九州 TEL:(092)281-3737	
		中部 TEL:(052)884-5831	
13	藤井電機工業株		0879-82-1403
14	扶桑電機工業株		03-3474-1200
15	パナソニック株 (旧:松下電器産業株、旧:松下電工) http://panasonic.co.jp/eco/pcb/	パナソニック株 お客様相談センタ ー	0120-878-365
16	パナソニック株(旧:三洋電機) http://panasonic.co.jp/sanyo/environment/jp/	パナソニック株 お客様相談センタ ー	0120-878-365
17	三菱電機照明株 http://www.mitsubishielectric.co.jp/group/mlf	品質保証部サービス課	0467-41-2773
18	山田照明株	技術部	03-3253-5159
19	ヤマト電気株		06-6757-0821
20	(株)リード		0485-88-6465

※上記内容は連絡無しに変更になる場合があります、その場合はご容赦ください。